令和7年度以降 多摩市民スポーツ大会減免ルール

	多摩東公園	諏訪北公園、その他有料公園	備考
駐車料金免除方法	<p><事前調整></p> <p>①各連盟担当者は、通常の施設利用調整時に指定管理者と駐車台数上限について確認する。</p> <p>②各連盟担当者は、様式1-1の申請書を武道館窓口に提出する（郵送または窓口）。なお、免除台数の上限は指定管理者と①で調整した範囲内とする。【時期：大会1か月前】</p> <p>※例えば、免除対象者が30人（台）であったとしても、指定管理者と調整した台数の上限が22台であった場合、減免台数も22台を上限とする</p> <p>※様式②についても提出できる場合は、同日に上記②と同時に提出可</p> <p><当日></p> <p>①各連盟担当者は、大会当日に武道館窓口に様式2「駐車料金免除対象者管理表」を提出（提出前に）</p> <p>①免除対象者は、入場時に発券機から駐車券を受け取り入場。</p> <p>②免除対象者は、大会・片付け等終了後に武道館窓口で、指定管理者が保管する様式2「駐車料金免除対象者管理表」のサイン欄に署名（要駐車券）</p> <p>③免除対象者は、免除処置を受けた駐車券を使用して駐車場から退場する。</p> <p><当日以降></p> <p>・各連盟の対応はなし。当日の減免状況については、スポーツ振興課から指定管理者に確認を行う。</p>	<p><事前調整></p> <p>①各連盟担当者は、様式1-2の報告書をスポーツ振興課に提出し、駐車場サービス券を受領し、様式3の受領証に記載する（窓口のみ）。【時期：大会1か月前】</p> <p><当日></p> <p>①減免対象者は、入場時に発券機から駐車券を受け取る。</p> <p>②各連盟担当者は、各免除対象者から様式2「駐車料金免除対象者管理表」のサイン欄に署名をもらい、駐車場サービス券を支給する。</p> <p>③減免対象者は、退場時に駐車券と事前配布されたサービス券を利用して退場する。</p> <p><当日以降></p> <p>・各連盟担当者は、様式2「駐車料金免除対象者管理表」、必要に応じて、様式4「多摩市民スポーツ大会駐車場サービス券返却証」をスポーツ振興課に提出し、併せて使用しなかった駐車券を返却。（窓口、郵送）【大会終了後20日以内】</p> <p>※駐車場の返却がある場合は、窓口のみ</p>	<p><全員></p> <p>・免除台数＝駐車許可台数ではないことに注意。</p> <p>他の利用者との兼ね合いで、減免対象である車が全て停められない可能性もあることに留意すること。カラーコーン等で事前に駐車場所を取ることができません。</p>
減免対象者	<p>以下のすべてを満たすもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民体育大会のスタッフ、審判、ボランティア ・選手と兼務である場合は、大会中の役員としての従事時間が5割を超えていること 	<p>以下のすべてを満たすもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民体育大会のスタッフ、審判、ボランティア ・選手と兼務である場合は、大会中の役員としての従事時間が5割を超えていること 	